

中国で口蹄疫の発生が継続!

今一度、本病の発生予防を徹底しましょう!

中国を含むアジアの広い地域で口蹄疫の発生が確認され、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

中国における口蹄疫の発生状況(2016年1月以降)



家畜飼養者のみなさんは、発生地への渡航は可能な限り自粛し、農場入場者の渡航歴を確認してください。また、飼養衛生管理基準の厳守に努めてください。

◆万一度航される場合は、以下の点に留意してください。

- ・農場やと畜場、生鳥市場などの畜産関連施設へは立入らない。
- ・肉製品等を日本に持ち帰らない。帰国の際には、空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り指導を受けてください。

◆渡航した際の、帰国後の留意事項

- ・帰国後1週間、衛生管理区域に立ち入らない。
- ・入浴・更衣し、海外で使用した衣服や靴等を畜舎付近に持ち込まない。

◆郵便物・貨物等の受け取りに当たっての留意事項

- ・海外の畜産関連施設由来の郵便物等は、畜舎周辺に持ち込まない。

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
連絡先: TEL:0773-25-1860(夜間・休日も転送機能で連絡可能)

効果的な消毒を実施しましょう！

◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れてしまうことから、**まずは汚れを落としてから消毒**すること。また、**消毒薬が汚れている**ことに気づいたら、**直ちに交換**すること。
- ・ 農場に出入りする車両の消毒では、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分**や**運転席の足元スペース**も可能な限り消毒すること。

《要注意》

- ★ **逆性石けん**は口蹄疫の消毒薬としては**不適**です！
- ★ 消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性**の消毒薬を**同時に使用**しないこと！

推奨される
踏込消毒槽の設置方法



②
消毒液
の槽



①
水洗
の槽

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**よだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

～牛の症状～



～豚の症状～



写真：宮崎県提供



毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。